

令和5年
(2023年)
11月

ゆりー



米原区の人口及び世帯数
令和5年10月末現在
戸数 1,140世帯
人口 2,741人
男1,352人 女1,389人

・区の行事予定・

11月

- 7日(火) ミニ・デイサービス
- 10日(金) 審議委員会
- 15日(水) オレンジカフェ
- 16日(木) 千尋会定例会
- 26日(日) 米原区クリーン作業

12月

- 5日(火) ミニ・デイサービス
- 8日(金) 審議委員会
- 21日(木) 千尋会定例会

今月の徴収金

区費	1,000
防犯灯負担金	150
赤い羽根募金	500
合計	1,650円

ありがとうございます

敬老会への寄付

- ・2班の和宇慶茂子様
- ・5班の和宇慶文子様
- ・7班の銘苅格様(自治会と千尋会それぞれへ)
- ・7班の佐久本美代子様
- ・4班のジョイ・チャペル様

敬老会への飲み物の寄贈

- ・3班の福地心一様(浄福寺)
- ・4班の金城美江子様
- ・ジーズリフォーム沖縄様(3班の宜野座嗣明様)
- ・1班の島袋(旧姓小谷)敦子様
- ・1班の小谷良輝様
- ・2班のチャールズ・チャーチ様
- ・琉球新報具志川宮里販売店兼村様

さとうきびの搬出順番決めについて
いつ: 12月13日(水)
午前10時~午前11時30分
どこで: 米原公民館

お礼



10月29日、公民館にて敬老会が開催されました。80歳以上の方々をお招きし、区民の皆様、ご近所のジョイキッズの皆様、そしてプロを加えた唄・三線、琉舞、ダンスにゆんたくなどの余興で盛り上げていただきました。有難うございました。

乾杯の音頭の石川清勝様、祝辞の小谷良輝様、謝辞の和宇慶朝次様、司会の高2コンビ、高山結音さん、銘苅果子さん、有難うございました。

そして、クルチなどの剪定、公民館周辺の清掃、草刈りなどの事前作業及び当日の会場設営・後片付け等に汗を流していただいた多くの裏方さんにも感謝の気持ちでいっぱいです。皆さんの協力で敬老会は、中々の仕上がりになったと思います。誠にありがとうございました。

「オレンジカフェ・ひまわり」やりますよ~



前回ミニ・デイサービスで開催したオレンジカフェを今月も開催します。65歳以上の方、またはそのご家族の方、地域住民が集い介護のことや健康面のことなど気兼ねなくゆんたくしながら相談できる情報交換の場です。コーヒーなどのお飲み物やお菓子を用意してお待ちしています。

【日時】 令和5年11月15日(水) 午後2時~午後4時
【場所】 米原公民館

米原区クリーン作業 11月26日(日)午前9時~



暑かった夏も幕を引き、短い秋がやって来ました。そこで、気持ちよく年末・年始を迎えられるよう、恒例のクリーン作業を実施したいと思います。

燃料(ガソリンと混合)は、公民館で準備し巡回しながら提供します。「分別の仕方は家庭ゴミと異なります」①草木、ペットボトル、紙などは燃やせるゴミとして同じ袋に、②缶、ビン、鉄類などは燃やせないゴミとして同じ袋に入れて下さい。③その他、電球、乾電池などの有害ごみも同じ袋に入れてください。袋は後で回収しますので、道路沿いの目につきやすい場所に集めて下さい。水とハンバーガーも配布します。多くの区民の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

千尋会からのお知らせ

千尋会グラウンドゴルフ大会を次のように開催します。
期日: 11月24日(金)、9時30分集合、10時競技開始
開催・集合場所: どんぐり公園
度々の日程変更で、ご不便をおかけしますが、多くの皆様のご参加をお願いします。

ようこそ米原へ
7班-4 仲本健二様 ご家族様

訂正

先月号で公民館の電話番号に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
【誤】 973-3434 【正】 973-3431

～へー、そうだったのか！(パート65)～
—米原ご長寿の来し方行く末！—



「アイアイアイ、久しぶり、元気やたんな～」 「あまくまやむしが、元気やんど～」と挨拶を交わしながら、満面の笑みを浮かべた区のご長寿が次々と公民館に吸い込まれていく。

令和5年10月29日、日曜日。これ以上の好天は望めない秋の日に、第36回米原区敬老会を開催。長かったコロナのせいで、今まで強いられていたヤークマイから解放された皆の顔は実にうれしそうである。80歳以上の集合写真撮影の後、高校2年生の高山結音さんと銘苅果子さんの愉快的な名司会で会が進行。祝いの場にふさわしい「かじゃでいふう」で幕を開けた。

石川清勝様の軽妙な乾杯の音頭、含蓄に富んだ小谷良輝様の祝辞と続き、その日のメインイベント「カジマヤーとトーカチ」の方々への記念品贈呈へと進む。父、島袋太郎さんの代理で記念品を受け取った5女のみどりさんは、お父さんの人生の来し方に思いを馳せたのか涙ぐみながらの授受となった。

その後、余興の部へ。まず、お隣のジョイキッズガーデンの小学生15名によるキレッキレのダンスと歌「夢も」。小谷弘子琉舞道場の皆様による今の季節にピッタリとフィットした「秋の踊り」。そして、唯一お願いしたプロのお笑い請負人、ゆんたくひろ

み様による噂に違わぬマシンガントークで次から次へと笑いの渦を提供してくれた。トリを務めてくれたのは、名嘉真秀雄様、和宇慶朝勝様による白雲節、かたみ節他2曲の息の合った演奏と唄で見事に締めくくってくれた。

和宇慶朝次様の何とも力強い謝辞も味くーたーだった。カジマヤーとトーカチのお祝い、どちらもかなりのご長寿だ。人生のアップダウンを幾つも経験して現在に至っている。コロナの後には、皆の笑顔が感染する事を期待する。

これからも、益々のご健勝とご多幸を区民全員で祈念致します。

～へー、そうだったんだー！～